

あなたも参加 わたしもやります “交通安全”

令和7年 県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会 令和7年4月30日現在

	4月中	年間累計	死者の 状態	年齢別	高齢者の死者 (65歳以上の人)	3人 (-7)
				夜	夜間の死者	4人 (-2)
発生	144件 (-17)	760件 (+65)	状態別	歩行者の死者	1人 (-8)	
死者	3人 (-4)	8人 (-8)	シートベルト	自動車乗車中の死者	5人 (-1)	
傷者	180人 (-1)	920人 (+104)		非着用死者	0人 (-4)	

※ () 内は対前年比です。

毎月1日は「県民交通安全の日」 15日は「高齢者交通安全の日」

7月21日(月)~31日(木)

夏の交通安全県民運動

運動の目的

広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールへの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

運動の重点

- 1 歩行者の正しい横断方法の実践と安全運転意識の向上
- 2 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
- 3 飲酒運転の根絶と妨害運転等の防止

夏期は、子どもや高齢者の交通事故、自転車利用中の交通事故、飲酒運転による交通事故が多く発生しています。

自転車・特定小型原動機付自転車を利用する際は、左側通行などのルールを守ることはもちろん、大切な命を守るため、ヘルメットを忘れずに着用しましょう。

車を運転する時は、スピードを控え、お酒を飲んだら絶対に運転しないでください。

